

アルテコ：接着剤ソリューションのグローバル展開

接着剤の世界において、株式会社アルテコは、革新と領域を広げるグローバル企業として頭角を現しています。



「フロンティアスピリットと課題を克服する力がアルテコの成功の源」

株式会社アルテコ
代表取締役社長
田中 礼央

接着剤メーカーである株式会社アルテコは、新しい挑戦とチャンスをつかむべく、海外での存在感の拡大と電気自動車（EV）市場向けの製品に注力している。

「アルテコは中小企業でありながら、日本、アメリカ、シンガポール、中国、インドネシア、韓国、ガーナなど、多くの国で事業を立ち上げてきた豊富な経験を持っています。シンガポ

ールに拠点をおくALTECO Chemical Pte. Ltd.は、アジア、中東、アフリカにおける成功に貢献してくれました。彼ら特有の専門知識がこの同



地域での事業拡大とネットワーク作りを促進してくれました」

「各地に拠点を持つことで、その地域のビジネスや文化に関する知識を深めることができます。その上でエンドユーザーと直接対話をし、そのニーズに迅速に適應することで、より多くのビジネスチャンスが生まれるのです」と田中社長は言う。

田中氏は「当社の製品には、大気を汚染させるような、また人体に有害な影響

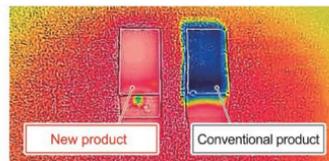


を与える揮発性有機化合物が含まれていません。また、接着剤の硬化に空気中の水分などの自然の力を利用しているため、追加の熱やエネルギーを必要としません。」と説明する。特に厳しい性能が要求される自動車用途を含め、ほとんどすべての製品がカスタマイズされている。

同社は自動車業界での地位をさらに高めようとしている。自動車業界での展開は、数十年にわたって多くの有名企業に接着剤を提供してきた同社にとって目新しいものではなく、既に同業界ではアルテコブランドは広く認知され、信頼されている。自動車産業がEVにシフトするなか、アルテコは革新的な接着剤ソリューションを開発してきたのだ。「モーターシャフトやモーターコアなどに適した嫌気性接着剤を提供することができます。これらの製品は、EVメーカーにとって興味深いものになるはずですよ」と社長は言う。

また、耐熱性と耐水性に優れた瞬間接

着剤や、紫外線で速やかに硬化する光硬化型瞬間接着剤を新発売しており、さらに「当社のもうひとつの新製品である2液型エポキシ樹脂接着剤は、追加の設備を必要としない放熱性接着剤です。サーモグラフィが示すように、熱によるダメージを軽減することができます」と田中氏は付け加える。



田中氏は、一般消費者用途と工業用途の両方に対応できる総合接着剤会社としてアルテコの将来像を描いている。「目標達成のため、あらゆる選択肢を検討し、効果的な対策を講じなければならないと考えています」と締めくくった。

ALTECO

www.alteco.co.jp/en